

夢の花咲く広場で



世界一の大きなたぬき像は市のシンボル。
ノスタルジックな雰囲気が魅力の都市型公園
「小松島ステーションパーク」には、
楽しいスペースがいっぱい。



“Komatsushima Station Park” is an urban park built at the site of the old Komatsushima Station, which evokes nostalgia for the olden days when the station presented a lively scene. The park has five squares and a city library, where “Promenades” are connected in between. The world’s largest bronze statue of a raccoon dog, which is 5 meters tall, in “Tanuki Hiroba” is the symbol of Komatsushima City.



「小松島ステーションパーク」は、昭和六十年三月に廃止された旧国鉄の小松島駅跡地を整備して造られたもので、駅がにぎわっていたころの郷愁と、ゆとりとやすらぎのある都市型公園です。

その広さは二四、〇〇〇平方メートルに及び、園内には、野外ステージや狸像のある「たぬき広場」、客車を利用したギャラリーのある「SL記念広場」、砂場や遊具を配した「わんぱくコーナー」、地場産品を紹介する「物産ひろば」、市の歴史を紹介する「記念碑ひろば」など五つの広場と、「生涯学習センター（市立図書館）」があり、それらを緑豊かな散策の道「プロムナード」が結んでいます。

「たぬき広場」にある高さ五メートルの世界一大きな狸の銅像は、小松島市のシンボル。たぬきの前で手をたたくと後ろの高さ十メートルの人工滝から水が流れ落ちるといふユニークな仕組みになっており、遊歩道に並ぶ愛嬌たっぷりのたぬきの石像たちも、訪れる人々の目を楽しませてくれます。

ステーションパークから中田駅へと続く旧国鉄小松島港線の線路跡地（二、四〇メートル）は、平成五年度までに自転車歩行者専用道路として整備されました。さらに、隣接する市街地の小路の景観も小京都的な趣に整備され、市民のうるおいとやすらぎのある快適な道として、また通勤・通学・買い物に安全に利用できる道として親しまれるとともに、街に美しい景観をそえています。

しおかぜ公園

平成十二年春、小松島港口に「しおかぜ公園」が完成しました。「みなどに親しみが持て、たのしく、くつろぐことのできる日常的空间の創出」をテーマに、徳島県が整備を進めていた都市公園で、園内には、海のモニュメントや飛行機をイメージした遊具があり、多くの家族連れや若者達でにぎわっています。

In the spring of the year 2000, "Shiokaze Koen" was provided for the entrance of Komatsushima Port with "Creating a day-to-day space where people can enjoy, relax and familiarize with the port." as its theme.



展望広場(日峰山頂)

標高一九二メートル。市の北端、徳島市との境にある日峰山は、阿波三峯の一つ。山頂からの眺めはすばらしく、小松島市内を眼下に、北は紀伊水道を望み、鳴門・淡路を経て和歌山地方を遠望でき、西は勝浦川の流れの向こうに徳島市が見えます。山頂には日峰神社があり、桜の名所としても知られ、ドライブに最適です。

"Mt. Hinomine," in the northern extremity of the city and on the border of Komatsushima and Tokushima cities, commands a fine view and has "Hinomine Shrine" on the top. The mountain is noted for its cherry blossoms and is best suited for a drive.

